



Sendai Gojyo Lions Club
50th Anniversary

五城らしく50年
さらに進化を



1996年9月16日
国際本部訪問記念ゴールデンメープル植樹

ライオンズ国際協会332-C地区 第1R・第1Z

仙台五城ライオンズクラブ



認定状

仙台五城ライオンズクラブは、
仙台ライオンズクラブ、仙台中央ライオンズクラブのスポンサーにより
1963年(昭和38年)11月15日、
日本レベルで663番目に結成された。

翌1964年10月9日、46名のチャーターメンバーで認証を受け、
2014年(平成26年)10月、満50年となりました。

CN50周年記念大会 挨拶



CN 50周年記念大会
大会会長

L 浅見 紀夫

さわやかな秋空のもと仙台五城ライオンズクラブはCN 50周年記念式典を開催するにあたり、332-C地区ガバナーはじめ地区役員、ブラザークラブの多数のご参加をいただき誠に有難うございました。日頃より賜わります皆様方のご支援とご指導に会員一同心より感謝と御礼を申し上げます。

仙台五城ライオンズクラブは仙台、仙台中央両ライオンズクラブのスポンサーにより1963年11月15日に結成されました。仙台市で5番目、宮城県で13番目、日本で663番目のクラブとして誕生し、1964年10月9日国際本部認証を受けてから満50年を迎えることになりました。

以来、先輩ライオンの弛まぬ努力により、当クラブの伝統が築かれてまいりました。エクステンションしたクラブは7クラブを数え、東京のクラブと姉妹提携を結びました。これまでに地区ガバナーを3名輩出していることも、クラブの誇りとなっております。

社会奉仕活動は時代とともに変化させてきました。結成初期の「五城の杜」構想は市民の縁の悪いの場をつくるというものでした。この時の積立基金をもとにCN 20周年記念事業として「五城奨学会」が発足しました。現在までに40名を超える母子家庭の高校生に奨学金を支給しており、青少年育成事業の柱となっております。この事業推進のための資金獲得活動も「仙台七夕写真撮影会」や「食の講演・食味会」などユニークなもので、資金獲得とともに、この事業紹介の有効な社会広報活動となっております。

このような五城ライオンズクラブらしい活動を生み出す源泉は会員の広い視野と団結力にあります。1996年実施されたライオンズクラブ国際本部周年公式訪問は日本のライオンズクラブにとって初めてのもので、この時受けたレクチャーの内容は米国の単独クラブの活動が自由で自主性に富んだものでした。この経験が随所に五城らしさを滲ませることになります。

東日本大震災支援事業も流失した中学生の卒業アルバム再生費用や被災小学校3校への副教材費など被災者の身近で切実な問題を支援継続中です。

仙台五城ライオンズクラブは五城らしく個性を發揮して、これからも更に進化させることを念頭に社会奉仕に精進してまいります。皆様方には今後共一層のご指導とご支援をお願い申し上げます。

最後に各クラブのますますのご発展とライオン各位のご健勝とご多幸をお祈り申し上げ挨拶と致します。



CN 50周年記念大会
大会実行委員長

L 渡邊 俊弥

秋の気配がここかしこに感じられ、快い日々が続いている中、仙台五城ライオンズクラブ結成50周年記念大会にご臨席を賜り、CN 50周年記念大会実行委員長として謹んで御礼を申し上げます。

この記念大会を迎えるに当たり、「五城らしく50年・さらに進化を」というコンセプトのもとに「五城らしく」とは何かを改めて考えてまいりました。1964年10月9日の認証を受けてからの今日までの50年は、初代会長の中村重雄氏のスローガンであった「固い握手で楽しい集い」をクラブの精神として実践してきた50年であったと考えます。顧みて、この50年の中で、数々のアクティビティを実践してまいりました。まず、CN 20周年記念の記念事業として発足した高校生向けの奨学会事業、青葉山二の丸公園支倉常長像周辺の早朝清掃奉仕活動、平成3年～平成15年まで実施した障害者スポーツ大会支援、平成10年に開始した七夕アクト（観光客のカメラのシャッターを押してあげるサービス）、平成16年に始まった食に関する講演会とその後の食味会、平成23年3月11日に発生した東日本大震災において被災した小学校への副教材支給支援事業など、永く継続している事業とその時の時代に必要とされる新事業を新たに加えて実践してまいりました。

この歴史を踏まえ、これから50年を考えるに当たり、「さらに進化を」ということは、前述の事業の継続は勿論、時代のニーズを汲みながら地域社会と共生する奉仕活動の実践を心がけていく事であると考えております。

これからの様々な奉仕活動の継続には、新しいメンバーの積極的参加は勿論、全メンバーの弛まぬ協力と努力が必要であることは周知のことであります。

この50年の大きな節目に当たり、次の記念事業を行います。

- I) 奨学会制度の更なる充実
- II) 地下鉄東西線、大町西公園駅前広場へ時計塔の寄贈
- III) 震災復興支援（被災小学校への副教材支給支援）
- IV) LCIF基金への50ドル全員献金

今日の記念すべき日を迎えることができましたのも、スポンサークラブ、姉妹クラブ、ブラザークラブの皆様はもとより、各ライオンズクラブの皆様の御支援とご協力の賜物と感謝申し上げます。今後ともクラブの精神を生かし更なる進化を深め、皆様から目標とされるクラブになれるよう日々努力を重ねてまいります。

CN50周年記念大会 祝辞



ライオンズクラブ
国際協会会長

ジョー・プレストン

このたびは結成50周年を迎えて、心よりお祝い申し上げます。

周年記念は、これまでクラブが成し遂げてきたことを顧みると同時に、新たな奉仕の可能性を望む機会です。達成した成果を祝いつつ、さらなる向上を目指し新たな道を探る必要があります。皆様がこれまで、思いやりの心を持ち、人々に援助の手を差し伸べようと献身的にご尽力くださったお蔭で、ライオンズクラブ国際協会は、およそ一世紀に渡りグローバル・リーダーの地位を維持することができました。

貴クラブは、チームとして一致団結すれば、一人が行うよりも一層大きなことを成し遂げることができるのだということに気が付いた、思いやりある有志によって結成されました。協力すれば、私たちは地域で、そして世界で数えきれない人々の人生を変えることができます。力を合わせれば、奉仕を通じて誇りを高めることができます。共に取り組めば、達成できることは無限です。

重ねて、貴クラブの周年記念をお祝い申し上げます。引き続き、奉仕における貴クラブのますますのご発展をお祈りいたします。



ライオンズクラブ国際協会
国際第一副会長

L. 山田 實紘

仙台五城ライオンズクラブ50周年を祝して

仙台五城ライオンズクラブが結成50周年を迎えられますことをお慶び申し上げますとともに、長きにわたりライオニズムの精神で社会奉仕を続けてこられた事に心より敬意を表します。

プレストン国際会長は今年、「誇りを高める」をテーマに掲げ、私達の原点である奉仕の充実を通してクラブそれぞれが強化していくことを目標に、そのための指針を示されています。会員増強も、指導力育成も、クラブがさらに充実し、地域で求められる奉仕を実施する力を身につけるために必要であることを忘れてはなりません。

ライオンズクラブ国際協会は3年後に100周年を迎えます。多くの奉仕団体が会員数と活力の低下に苦しむ中、ライオンズは毎年会員数を伸ばし、多くの団体や企業とのパートナーシップを拡大強化し、世界的にその評価と影響力を高めています。これは、私達が創立の理念を大切にしながらも、常に変化を恐れず、新しい考え方を取り入れ、進化し続けたからであります。皆様のクラブも、50年にわたって活動を続けられた間には、幾多の困難もあったかと思います。それを乗り越え、世代をまたがり奉仕を続けられた皆様も、変化に対応しながら、クラブを強化し続けてこられたものと確信しております。

奉仕へのニーズは、形を変えることはあっても決して無くなることはありません。ぜひ今後も、クラブ100周年に向かって皆様の奉仕を続け、次代へと引き継いでいっていただきたいと願っております。

この周年記念がクラブの誇りを高め、さらに輝かしい未来への足がかりとなりますことを祈念いたしますとともに、貴クラブの今後益々のご発展を願っております。

CN50周年記念大会 祝辞



ライオンズクラブ
元国際理事
L 山浦 晟暉



ライオンズクラブ国際協会
332-C地区ガバナー
L 鈴木 俊一

天高く、秋気爽やかな今日の良き日、仙台五城ライオンズクラブがCN50周年を迎える事、誠に慶賀に堪えません。

貴クラブは1963年、仙台L.C.・仙台中央L.C.のスポンサーにより、CNを挙行されて以来、幾多の喜びと感動そして数々の苦難を乗り越えると共に、国内外に愛情溢れる奉仕活動を積み重ね、その大きな節目である50周年のお祝いの会が本日からも盛会に開催されました事、ご同慶の至りに存じます。

CN以来50年に亘り、歴代会長以下メンバー各位が、We serveの精神を変える事なく、多くのメンバーをキャビネット役員として送ると共に、鈴木康彦L・馬場武雄L・田畠英伍Lを地区ガバナーに輩出される等、332-C地区運営に協力され、地区の発展に大きく貢献されました。

更にメンバー各位が、深い友情の絆と相互理解の精神を深め、地域密着事業として、母子家庭向け奨学金制度の創設、青葉城公園清掃活動、身体障害者スポーツ協会への支援の他、この三年間は特に東日本災害復興支援活動等、世の中の人々に喜びと感動、生きる希望と勇気をもたらす、人道愛に燃えた活動を実践され、今日の日を迎えた事に、改めて敬意と感謝を表します。

今期、プレストン国際会長のテーマは「STRENGTHEN THE PRIDE 誇りを高める」です。アクティビティースローガンは「Ask one一人を誘おう」です。ライオンズクラブが3年後の100周年を、世界に冠たる奉仕団体として迎える為に「数の力で誇りある奉仕を世界中にしよう」と提唱されました。日本ライオンズが、総力戦(数の力)で支援した結果、長年の夢であり、悲願であった「国際会長を日本から」を実現できた事は日本の誇りであります。

「涓滴の一念、岩をもとおす」と云います。僅かな水の一滴も、絶えず落ちていれば岩に穴を開けると同様、一つの事(会員増強)に心を込んで努力を続ければ、必ず成し遂げ(倍増)られます。メンバー一人が一人を誘いましょう。クラブの会員増強はクラブの活性化に繋がり、そしてメンバー総力で見る夢は必ず実現し、クラブの強い絆となり発展に繋がります。メンバーの皆様、会員増強を計り、数々のWe Serveの夢を追いかけ実現して行きましょう。

結びに、今日の50周年に当たり、仙台五城ライオンズクラブの先人が叡智と努力で構築された、伝統と栄光ある崇高なるライオニズムを、次世代に継承すると共に、今日の日を新たなスタートとし、メンバー各位が一層友情の絆を深め、We Serveに更なる研鑽を積まれ、次なる60周年に向かい、名門クラブとして大きく飛躍・発展される事を切望すると共に、メンバー各位のご健勝と更なるご活躍を祈念し祝辞と致します。本日は、おめでとうございました。

澄み切った青空に、秋の深まりを感じさせるこの良き日に、仙台五城ライオンズクラブ・チャーターナイト50周年記念式典が、かくも盛大に挙行されます事に対し、お祝いの言葉を申し上げます。仙台五城ライオンズクラブは、1963年11月15日、仙台ライオンズクラブ、仙台中央ライオンズクラブのスポンサーにより、結成されました。当時のガバナーは、当地区の初代ガバナーであるL.今泉清であります。翌年の10月9日に国際協会より認証を受け、正式にライオンズクラブとしての歩みを始めました。

貴クラブのホームページを拝見すると、「五城」の謂が、大変分かりやすく解説しております。その中で、仙台城の雅名「五城」、同じく城下市街を「五城楼」と表し、その「五城」の名称を、クラブ名に冠したとの件があり、50年前のチャーターメンバーの皆様が、クラブの将来への期待と、ライオンズ活動への意欲が、充分に感じ取ることができました。

50年の歴史の中で、1989～1990年には、L.鈴木康彦、1992～1993年には、L.馬場武雄、2010～2011年には、L.田畠英伍と、3名のガバナーを擁立し、地区の歴史に偉大な足跡を残されました。

クラブのアクティビティでは、母子家庭などへの奨学金の贈呈や、青葉城二の丸跡公園清掃を継続して行っており、震災復興支援においても積極的な対応をされております。浅見紀夫会長は、ホームページの挨拶の中で、「これからも全クラブ員が知恵を出しながら、時代の要請に沿った、地域から共感を得られる活動を切り開いて参ります。」と述べており、今後の仙台五城ライオンズクラブのアクティビティが、どのように進化、発展して行くのかを、注目していきたいと思います。

ライオンズクラブ国際協会では、50年という節目を重視しております。100年が未来永劫を現すとすれば、半世紀(50年)は、ステップアップの節目とみることができます。つまり、チャーターナイト50周年は、クラブにとって、過去の50年を検証し、次の50年を切り開く機会といえるのです。

クラブ会員の皆様には、これを好機と捉えて頂き、会員増強は勿論、若手会員がクラブ活動に参加しやすい、魅力あるクラブ運営と、次の50年に向けた展望を持たれることを期待致します。

結びに、本日の式典開催にあたり準備、運営にご尽力されました、仙台五城ライオンズクラブ会員の皆様に感謝申し上げますと共に、本日ご臨席を賜りました、ご来賓、姉妹、兄弟クラブ会員の皆様のご健勝と、332-C地区をはじめ全世界のライオンズのますますの発展をご祈念申し上げまして、ご祝辞と致します。

CN50周年記念大会 祝辞



宮城県知事

村井 嘉浩



仙台市長

奥山 恵美子

このたび、仙台五城ライオンズクラブが認証50周年を迎えられましたことを心からお祝い申し上げます。

貴クラブにおかれましては、ひとり親家庭となった高校生への奨学金交付や、青葉城大手門前の早朝清掃等、地域に根ざした数々の地道な社会奉仕活動を通じて、50年もの長きにわたり、地域の発展に多大な貢献をいただいていることに対し、深く敬意を表します。

本県に甚大な被害をもたらした東日本大震災から3年半が経過いたしました。本県では、「宮城県震災復興計画」において今年度からの4年間を「再生期」と位置付け、次世代を見据えた「創造的な復興」の実現に全身全霊で取り組んでいるところですが、このような中、貴クラブから、被災された小学校や中学校に対し、学用品の寄贈や卒業アルバム制作等の御支援と御協力をいただいたことは大変心強く、改めて心から感謝申し上げます。今後も、皆様方の御支援のもと、ふるさと宮城の再生と更なる発展に向けた取組に力を注いでまいりますので、引き続き御理解と御協力を賜りますようお願い申し上げます。結びに、認証50周年を契機として、会員相互の連携を更に強められますとともに、仙台五城ライオンズクラブの今後益々の御発展と、会員の皆様の御活躍を祈念いたしまして、お祝いの言葉といたします。

仙台五城ライオンズクラブが結成50周年を迎えられましたことを心よりお祝い申し上げます。

仙台市で5番目に認証されて以来、半世紀の長きに亘り、変わらぬ真摯な姿勢で、地域に根差した様々な奉仕活動を続けてこられましたことに、深く敬意を表します。

貴クラブにおける高校生への奨学金の交付や、仙台の歴史文化の中心であります青葉山の清掃などの取組みは、未来を担う子どもたちを育み、また、杜の都の環境を守るために一翼を担うものであり、歴代会長ならびに会員の皆様のご尽力には厚く感謝を申し上げます。

本市では、東日本大震災から4年目となる今年度を「復興躍進の年」として、「全力復興への取組み」を加速しているところでございます。

復興公営住宅の建設や防災集団移転などにより、被災された皆様の一日も早い生活再建の実現を目指すとともに、来年3月に本市で開催される「国連防災世界会議」では、震災を経験した都市として東北の復興に向けた取り組みを国内外に発信してまいります。

震災からの復旧・復興には、これまで培ってきた本市の市民力が大きな力を発揮いたしました。このような市民力は一朝一夕に身に付くものではなく、貴クラブをはじめとする様々な団体が、丁寧な活動を多くの年月をかけて継続してきた賜物であり、仙台が誇るべき財産でもあります。

本市の復興への取組みはもちろんのこと、東北の発展に向けて、さらなる挑戦をしてまいりますが、そのなかで、貴クラブの皆様の崇高な奉仕の精神と活動と行動力は、未来のまちづくりの推進力となるものと考えております。今後ともこれまでと変わらぬご協力とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

最後にこのたびの記念式典スローガンとして掲げられた「五城らしく50年、さらに進化を」のとおり、貴クラブが誇り高く一段の飛躍をとげられますことをお祈りしまして、お祝いの言葉といたします。

CN50周年記念大会 祝辞



330-A地区
東京新宿東ライオンズクラブ 会長

L 境 倭

仙台五城ライオンズクラブとメンバーの皆様がこの度結成50周年を迎える、盛大なる記念式典を開催されますことを、姉妹友好クラブを代表して心よりお祝い申し上げます。

貴クラブは、仙台ライオンズクラブと仙台中央ライオンズクラブをスポンサーとして1996年11月に結成され、その10年後の1978年8月に我がクラブと姉妹提携調印式を行なっていただきました。以来41年間にわたり、多大なるご厚情とご支援を賜りましたこと、厚く御礼申し上げます。

貴クラブは仙台で5番目のクラブとして結成されました。結成以来、基幹事業としての奨学金制度を30年間にわたり継続さ

れている他、東日本大震災による被害を蒙ったメンバーも数多くいらっしゃるにもかかわらず復興支援事業を広く展開されるなど、地域社会に対する奉仕活動を積極的に実施され、332-C地区におけるリーダークラブとしての地位を確固たるものにしておられます。

このような素晴らしいクラブと今後も姉妹友好クラブとして活動できることは、我がクラブにとって誠に名誉なことであります。これからも交流を深めていただけることを感謝申し上げると共に、貴クラブの益々のご発展を祈念申し上げ、祝辞とさせていただきます。

表紙写真について



友好を深めるために
訪問記念植樹
1996年 9月 16日
332C-2R1Z 仙台五城ライオンズクラブ
姉妹友好クラブ
330A-11R3Z 東京新宿東ライオンズクラブ

仙台五城ライオンズクラブは1996年9月17日
ライオンズクラブ国際本部を公式訪問し、ゴー
ルデンメープルの木を記念植樹した。
写真はその時のもの。



2011年10月28日撮影の黄色に色づいたゴールデンメープル。
15年が経ち国際本部を彩っている。

CN50周年記念式典プログラム

～五城らしく50年、さらに進化を～



会期/2014年10月10日(金)

会場/仙台国際ホテル 2階 平成の間

第一部 記念式典 (17:00~17:55)

司会 L横山 万也

1. 開会宣言	第一副会長	L門馬 吉蔵
2. 開会ゴング	会長	L淺見 紀夫
3. 国旗及びライオンズ旗に礼	全員	全員
4. 国歌斉唱	全員	全員
5. ライオンズクラブの歌斉唱	全員	全員
6. 物故会員に黙祷	L坂本 訓之	
7. 御来賓及び参加クラブの御紹介	L小柳 達哉	
8. 会長挨拶	会長	L淺見 紀夫
9. 記念事業の発表	大会実行委員長	L渡邊 俊弥
10. 御来賓祝辞	332-C 地区ガバナー	L鈴木 俊一
	国際協会 元国際理事	L菊地 伸治
11. ライオンズ・ローア	大会名誉会長	L田畠 英伍
12. 閉会ゴング	会長	L淺見 紀夫

第二部 記念講演 (18:00~18:45)

講師ご紹介 L横山 万也

《演題》

「東日本大震災 子どもたちを支え続けて」

仙台市教育局学校教育部 学びの連携推進室

主幹 佐藤 淳一 氏

第三部 祝宴 (18:50~20:30)

司会 L小柳 達哉

1. 開宴のことば	大会実行委員長	L渡邊 俊弥
2. 乾杯	332-C 地区第一副地区ガバナー	L石川 達男
3. 歓談		
4. また会う日まで	全員	全員
5. 閉会の辞	第二副会長	L佐々木 亨

CN50周年記念事業の発表

CN50周年大会 実行委員長

L 渡邊 俊弥

本日は、仙台五城ライオンズクラブCN50周年記念大会にご臨席を賜り、大会実行委員長として改めまして御礼を申し上げます。

この記念大会を迎えるに当たり、「五城らしく50年・さらに進化を」というスローガンのもとに「五城らしく」とは何かを改めて考えてまいりました。1964年10月8日の認証を受けてからの今までの50年は、初代会長の中村重雄Lのスローガンであった「固い握手で楽しい集い」をクラブの精神として実践してきた50年であったと考えます。顧みて、この50年の中で、永く継続している事業とそのときの時代に必要とされる新事業を新たに加えて数々のアクティビティを行ってまいりました。

この歴史を踏まえ、これから50年を考えるに当たり、「さらに進化を」ということは、前述の事業の継続は勿論、時代のニーズを汲みこみながら地域社会と共生する奉仕活動の実践を心がけていく事であると考えております。

これからの様々な奉仕活動の継続には、新しいメンバーの積極的参加は勿論、全メンバーの弛まぬ協力と努力が必要であることは周知のことです。

この50年の大きな節目に当たり、我々は次の記念事業を行います。

I) 奨学会制度の更なる充実

「五城の杜構想」の主軸である青少年育成事業であり、奨学生が将来、ライオンズクラブの社会奉仕活動に関心を高めることを期待しまして、年間5人の奨学生に対して100万円、5年間の事業費として500万円の事業であります。



II) 地下鉄東西線、大町西公園駅前広場へ時計塔の寄贈

今後整備される大町西公園駅前広場に「仙台五城LC奉仕の杜構想」のシンボルとなるべく、150万円の時計塔の寄贈であります。



III) 震災復興支援

まだまだ復興半ばの、仙台市沿岸部で被災した3小学校（仙台市立荒浜小学校・中野小学校・東六郷小学校）に対して、副教材支給のために50万円の支援をいたします。

IV) LCIF基金への御礼

東日本大震災で多くの支援を頂戴したLCIF基金への御礼として、CN50の数字にあやかり、会員一人当たり50ドル、会員36名全員での50ドル献金 合計1,800ドルの献金を行います。

以上で仙台五城ライオンズクラブCN50周年記念大会におきます記念事業の発表を終わります。ありがとうございました。

CN50周年記念講演

《演題》

「東日本大震災 子どもたちを支え続けて」

仙台市教育局学校教育部 学びの連携推進室

主幹 佐藤 淳一 氏



講師略歴

仙台市内の中学校教諭、宮城教育大学附属中学校教頭、仙台市立西山中学校教頭を経て、2008年仙台市教育委員会主任指導主事。2010年4月石巻市立雄勝中学校校長着任。2011年3月11日卒業式の日に東日本大震災発生。雄勝の町はその後の大津波によって壊滅的な被害を受けた。ほぼ全員の生徒たちの家が流され、学校も廃墟と化す。その中で教職員と共に学校再生のために取り組む。著書にその1年間をまとめた「たくましく生きよ。」がある。

佐藤 淳一氏と仙台五城ライオンズクラブの繋がり

当クラブは甚大な津波被害を受けた石巻市の雄勝中学校生の卒業アルバム制作の資金支援協力を平成23年、24年の2年にわたり行った。その時の雄勝中学校校長が講師の佐藤淳一先生である。また、津波被害の大きかった仙台市荒浜地区の荒浜、東六郷、中野の3小学校は校舎を失い、他校に併設されて授業を行っていた。この3校児童へ学用品の支援も行っていたところ、偶然にも佐藤先生が転勤先の連携推進室の上記被災3校の担当となりご指導をいただいた。

東日本大震災後の子どもたちへの支援活動の様子



雄勝中学校は、津波が校舎3階の屋上を越え、全てが廃墟と化しました。

町は壊滅し、生徒は家や地域を失いましたが、奇跡的に全員が無事でした。



支援への感謝の気持ちを伝えたい、生徒たちに誇りと自信を持たせたい一心で、古タイヤによる太鼓の演奏に取り組みました。名付けて「雄勝復興輪太鼓」



輪太鼓の演奏は、感動の輪を広げ、ドイツでの公演も行いました。
(ベルリン市庁舎にて)



五城ライオンズ様から、2年間に渡り、卒業アルバムを支援されました。多くのものを失った生徒たちにとって思い出がいっぱい詰まったアルバムは宝物になりました。

仙台五城ライオンズクラブ 50年トピックス

CN50周年スローガン「五城らしく50年、さらに進化を」
仙台五城ライオンズクラブ50年のトピックス
50年の歴史の中から記憶に留めたい活動などをトピックスとしてまとめました。

1. 初代会長 L中村 重夫

東北大大学経済学部の現職教授で、3期にわたり会長を務められクラブの礎を築いた。
結成時のクラブスローガン「固い握手で楽しい集い」を忘れずに活動したい。

2. 第10代会長のL京 道信一

東日本地区の標語作成委員で、現在入会式で使われる「ライオンズの誓い」をまとめられた。

3. 在籍最長ライオン

L那須 武志は1967年入会で在籍47年となる。

4. 当クラブ輩出のガバナー

L鈴木 康彦(1989年度)、L馬場 武雄(1992年度)、L田畑 英伍(2010年度)

5. 主な事業

- ・1969年CN5周年 青葉山護国神社の桜献木。
市民の憩いの場として「五城の杜」構想を発表し記念植樹しました。
- ・1974年CN10周年 五城の杜基金獲得チャリティーショウ開催。
- ・1979年CN15周年 青葉城支倉常長像周辺早朝清掃開始。
この労力奉仕活動は現在まで35年間継続している。
- 仙台市環境美化運動「アレマキャンペーン」にも参加。
- ・1984年CN20周年 仙台五城ライオンズクラブ奨学会発足。
第20代会長L結城 広一により母子家庭の経済的に恵まれない高校生を支援するための事業開始。五城の杜基金を奨学会基金とした。
当初は奨学金を基金運用益で賄うため、チャリティー資金獲得活動を活発化した。
- ・1991年 障害者スポーツ大会支援事業。
第29代会長L三笠 知也により宮城県車いすスラローム大会を支援した。以後13年間継続して終了。
- ・2011年 東日本大震災被災者支援。
石巻市立雄勝中学校へ卒業アルバム復刻進呈。
仙台市東部地区被災3小学校への教材費支援。

6. 主な資金獲得事業

- ・五城の杜基金チャリティーショウ(劇団公演)を4回開催。
- ・奨学会チャリティー「七夕撮影会」 第41代会長L渋川直次のもとL三原征士郎提案で開始。
- ・奨学会チャリティー「食に関する講演・食味会」 第40代会長L中田良平の発案で開始。
昨年まで10回開催。

7. 親睦研修旅行

- ・1996年CN30記念シカゴライオンズクラブ国際本部公式訪問と米国歴史探訪旅行。
第34代会長L小田基の企画。本部で現地クラブの活動についてレクチャーあり、米国のクラブ活動の自主性と徹底さに多くを学んだ。
記念植樹を東京新宿東LCと合同で実施。
この経験が七夕チャリティー撮影会に活きる。旅行は社員慰安旅行風に一日25時間を楽しんだ。
- ・2000年CN35周年記念行事として英国・ベルギー・オランダ旅行。
英国スコットランドウィスキー蒸留所訪問、ロンドンカジノ挑戦、アッシャーダイヤモンド社社主との晩餐会などメンバーのネットワーク活用形旅行となった。

仙台五城ライオンズクラブ アクティビティー紹介

奨学金獲得のためのアクティビティー



仙台五城ライオンズクラブ

奨学生入学祝賀会

写真：宮城県二華高校の校長先生、母親、生徒、会長L渡邊
例会で行われた贈呈式では祝い金と半期の奨学金を贈呈した。



仙台五城ライオンズクラブ主催
第10回奨学会チャリティ講演食味会
平成25年 11月26日(火)

牛赤身を旨い熟成し楽しむ

お申込み・お問い合わせは
仙台五城ライオンズクラブ TEL.022-262-6633

この贈呈は仙台五城ライオンズクラブが奨学生の奨学金チャリティ事業です。

「奨学会チャリティー七夕撮影会」

毎年8月6日～8日開催される七夕まつり通りで、お客様のカメラでお客様一同を撮影するもの。バックに七夕飾りが写るように台の上で撮影する。一人でも多数でも全員が写真に収まる。撮影後はドネーションはお気持ちでとお願いすると1万円を出される方もおられる。

「奨学会チャリティー
講演食味会」の案内チラシ
毎回食に関する講演とテーマに沿った食事会を開催している。来場者は200名を超える。

東日本大震災被災地支援事業



東日本大震災被災地支援事業のひとつ。仙台市沿岸部小学校3校への教材費支給。
東六郷小学校での贈呈式の写真。



支援御礼に頂いた感謝の写真。
2年が過ぎて少しあは笑顔を見せてくれている。

早朝清掃労力奉仕活動



CN15周年で始めた早朝清掃労力奉仕活動は現在、西公園・桜ヶ丘大神宮参道付近で行っている。毎月第一曜日の6:30から。

早朝清掃はラジオ体操で締めくくる。参加者の清々しい顔。



CN30周年記念 ライオンズクラブ国際本部公式訪問



1996年9月 CN30周年を記念してシカゴのライオンズクラブ国際本部を公式訪問した。本部では現地クラブの活動についてレクチャーを受けた。米国のクラブ活動の自主性と徹底さに社会貢献の歴史を感じた。このとき記念植樹も行った。



友好を深めるために
訪問記念植樹
1996年 9月 16日
332C-2RIZ 仙台五城ライオンズクラブ
姉妹友好クラブ
330A-11R3Z 東京新宿東ライオンズクラブ



シカゴ国際本部訪問の後は米国歴史探訪の旅行を続けた。シカゴではフランク・ロイド・ライト設計の高級住宅街、ボストンでは美術館など。その後は東海岸をバスでニューヨークまで下り、ニューヨークでは自由の女神像見学とミュージカル観劇。写真はその時の船上での一枚。バックに今はないワールドトレードセンターが見える。

CN35周年記念 親睦海外旅行～英国・ベルギー・オランダの旅～



2000年9月「英国・ベルギー・オランダの旅」グラスゴー大学での記念撮影。
NHK朝ドラ「マッサン」のモデル・竹鶴政孝がウイスキーづくりをこの大学で学んだ。



アラン島にあるアラン蒸留所を訪問。この貯蔵庫にはL淺見が所有するウイスキー原酒が静かに眠っている。この原酒はボトリングされてこの夏、所有者の手に渡った。L浅見と握手している人が今は亡きゴードン工場長。



アムステルダムのご本家・小便小僧の前で。このあと小便小僧に軍服が着せられたのは、当日が世界大戦開放記念日だから？



オランダ王立博物館前で。かの有名なフェルメールとレンブラントの絵が見ものでした。

CN50周年記念式典・晩餐会



このための会です!!



受付、リハーサルなしでも大成功!



お金はしっかりいただいて下さい。



控室、嵐の前の静けさです…



東京新宿東 LC の皆様ようこそ!!



今、挨拶文を考えいらっしゃいますか？鈴木ガバナー。



迷う司会 横山し……



先輩にはしっかり挨拶を！



菊地名誉顧問ようこそ！



ミーさんに感謝！！



大会の三役！誰が1番年上ですか？



まだ誰もいないから皆さん余裕です！。



元気良く開会宣言！！



国旗、ライオンズ旗への礼は肝心!!!



本人よりバッヂの量は凄い！



あれ？まだ挨拶中～



さすが貴禄十分！



目録贈呈！



間違いなく時計塔贈ります、仙台市建設局局長！



LCIF 全会員献金！！



感謝状をいただく浅見会長、本日初めてみる顔です！



挨拶には慣れきったガバナー……



菊地名誉顧問



本当に元気！田畠L!!!!



先生のご講演本当に素晴らしいかったです！



石巻市立雄勝中学校の皆さん、
大きく素敵なお大人になって下さい！



この時は全員涙、涙、涙でした……



祝宴の司会



挨拶は敏速に！



市川副地区ガバナーもう飲んでますか？



国際ホテルの提供のシャンパンで盛大に乾杯！



332-C 地区の重鎮達



332-C 地区のキャビネットメンバー



東京新宿東 LC のメンバー 今夜お帰りですか？



スポンサークラブの仙台 LC のお歴々……



仙台エコー LC のメンバーです。末長くよろしく！



仙台エコー LC のメンバーです。
ちょっと年上のメンバーです！



多く参加した仙台エコー LC のメンバーです。
森事務局員ご苦労様です！



仙台宮城野 LC のメンバーです。



こんなにステキな女性がいたなんて！



仙台中央グリーン LC と米倉事務局員、
仙台五城のマッチョが引き立て役！



この2人は誰でしょう（笑）



CN50 大会名誉会長 L 田畠英伍(元ガバナー)は東日本災害復興支援において、長きに亘る功績に対し、正に「ライオンメンバーの模範である。」として LCIF 国際財団理事長バーリー J・パーマーより感謝状が贈呈された。



ジャンケンゲームで、最初はグー！



親戚のツーショット！



元気な実行委員長！ステキよ！



皆さん合わせてジャンケンポン！



林名誉顧問！何が欲しいんですか(笑)



浅見会長 これを機会に県議会進出！
中沢 L 不安そう…



やったぜえ！



仙台五城のご意見番



仙台五城LL集合！



仙台五城の若手と中間とその上（笑）



仙台五城のメンバーと津川事務局員、いい顔してるね！



仙台五城の新しいメンバー 達！！



ご満悦のようです（笑）



ライオンズロー！ ウォー！



鈴木ガバナー必ず女性がそばにいらっしゃいますね！



並び方で失敗と成功に終わるライオン！



背が高いライオンのかたまり！



両手に花は誰だ？！



そろそろ唄終わります！ さあ！ 手を握りあって！



「また会う日まで」もう終わり…



もうおじさん達腕が上がらないよ(笑)



第二副会長佐々木し、いい閉会挨拶でした！



ありがとう！ また会う日まで…



別れにくいよね。今夜は…



全員でお見送り！



仙台青葉 LC のカップルと仙台五城 LC の一人もの！



中嶋名誉顧問お疲れ様でした！



Ｌ小池、Ｌ及川、Ｌ青田（頭で分かります！）



大成功でバンザイ！ バンザイ!!
あ～疲れた…

仙台五城ライオンズクラブ50年のあゆみ

1964年/7月～1974年/6月

アクティビティー総額		
1	1964年10月～1965年6月	179,413円
2	1965年7月～1966年6月	740,000円
3	1966年7月～1967年6月	845,414円
4	1967年7月～1968年6月	945,436円
5	1968年7月～1969年6月	721,187円
6	1969年7月～1970年6月	1,218,985円
7	1970年7月～1971年6月	1,157,914円
8	1971年7月～1972年6月	870,123円
9	1972年7月～1973年6月	1,247,490円
10	1973年7月～1974年6月	1,959,619円

1964年～1974年の主な活動

1963年	精養軒にて結成会 オリンピック委員会へ 17,020円寄贈 新潟地震見舞金 28,500円寄贈		
1964年	チャーターナイト認定式 地域学校へゴム長靴、下敷き472組寄贈 県盲人協会へ点字印刷機寄贈		チャーターナイト認証状伝達式
1965年	CN記念事業仙台市へ交通安全塔を建立		CN5周年式典
1966年	重症身障害守る会の児童と父兄を秋保温泉へ招待		
1967年	3周年アクトとして仙台市公園課へ市民プール用水銀塔を寄贈		
1968年	宮城県警察本部へ交通指導拡声器を寄贈 視覚障害者福祉協会へワイヤレスアンプテープレコーダー寄贈		
1969年	CN5周年式典 県立盲学校へ安全白杖100本寄贈		1973年東京新宿東LCと姉妹クラブ調印式
1970年	老人福祉社会を秋保温泉へ招待 仙台南署へ交通指導スピーカーを寄贈		
1971年	エクステンション いづみLC結成式 エクステンション 亘理LC結成式		愛の椅子運動にタイアップ、知事から感謝状を受領
1972年	仙台市老人クラブ連合会へ交通安全白杖800本寄贈 仙台市立病院へストレッチャー、車椅子寄贈		
1973年	東京新宿東LCと姉妹クラブ調印		CN5周年を記念して護国神社に80万円の献木

1974年/7月～1984年/6月

アクティビティー総額		
1	1974年 7月～1975年 6月	4,045,415円
2	1975年 7月～1976年 6月	1,727,192円
3	1976年 7月～1977年 6月	1,669,042円
4	1977年 7月～1978年 6月	3,368,411円
5	1978年 7月～1979年 6月	2,693,753円
6	1979年 7月～1980年 6月	2,185,500円
7	1980年 7月～1981年 6月	2,953,123円
8	1981年 7月～1982年 6月	586,954円
9	1982年 7月～1983年 6月	885,324円
10	1983年 7月～1984年 6月	896,884円

1974年～1984年の主な活動

1974年

CN10周年式典
CN10周年五城の杜基金獲得チャリティショー

1979年

CN15周年記念親善ゴルフ大会開催
CN15周年記念アクトとして仙台中央警察署に救急運送車1台贈呈
CN15周年記念アクトとして七夕祭出勤警察官に牛乳1000本贈呈
月より継続アクトとして毎月第1日曜日早朝清掃開始(青葉山公園 支倉常長像周辺)
エクステンション 仙台みちのくLC結成式

1982年

ひかりの募金活動実施



1979年7月から始めた継続アクト



1979年 CN15周年記念親善ゴルフ大会



1979年 CN15周年記念アクト
仙台中央警察署に救急車1台、
七夕祭出勤警察官に牛乳1,000本贈呈



1979年 CN15周年記念式典及び
ガバナー公式訪問



ひかりの箱募金活動

1984年/7月～1994年/6月

アクティビティー総額		
1	1984年 7月～1985年 6月	6,143,618円
2	1985年 7月～1986年 6月	2,012,427円
3	1986年 7月～1987年 6月	809,308円
4	1987年 7月～1988年 6月	2,114,973円
5	1988年 7月～1989年 6月	2,288,629円
6	1989年 7月～1990年 6月	1,908,933円
7	1990年 7月～1991年 6月	2,265,982円
8	1991年 7月～1992年 6月	2,941,450円
9	1992年 7月～1993年 6月	2,369,830円
10	1993年 7月～1994年 6月	2,392,700円

1984年～1994年の主な活動

1984年	CN20周年仙台五城LC奨学会発足	
1986年	LCIF協力金 123,750円 仙台市中央警察署へ8ミリビデオカメラ寄贈 さとう宗幸チャリティーショー実施 収益金 457,625円奨学会へ寄託(青葉城恋歌)	早朝清掃
1987年	仙台市にベンチ(280,000円)を寄贈 宮城県図書館へ点字図書、宮城県盲学校へテープレコーダーを寄贈(300,000円)	
1988年	仙台市東、南、北保健所へ補聴器を寄贈 ひかりの箱募金を34,603円送金 東京新宿東LC主催の新宿区剣道大会に助成金として300,000円送金 (財)東北大学アイバンクへ眼球保存フリーザー及び保存液一式寄贈(400,000円)	
1989年	ノースパイクキャンペーン横断幕寄贈150,000円 チャリティーゴルフ大会開催 獲得資金500,000円を奨学会へ寄託	
1991年～94年	宮城県車椅子スラローム大会へ毎年150,000円ずつ協賛	ドーリームカップイン仙台 (車椅子スラローム)より



1994年CN30周年記念式典



東京新宿東LCとの合同例会

1994年/7月～2004年/6月

アクティビティー総額		
1	1994年 7月～1995年 6月	3,570,400円
2	1995年 7月～1996年 6月	1,721,100円
3	1996年 7月～1997年 6月	1,515,100円
4	1997年 7月～1998年 6月	2,648,700円
5	1998年 7月～1999年 6月	1,858,266円
6	1999年 7月～2000年 6月	1,157,500円
7	2000年 7月～2001年 6月	1,088,274円
8	2001年 7月～2002年 6月	1,763,700円
9	2002年 7月～2003年 6月	1,157,500円
10	2003年 7月～2004年 6月	857,296円

1994年～2004年の主な活動

1994年

CN30周年記念式典

1996年

CN30周年記念 シカゴLC国際本部公式訪問・記念植樹

2002年

食味会開始



2004年 CN40周年記念式典



青葉山早朝清掃



NPO活動への参加

2004年/7月～2005年/6月 【アクティビティ総額：3,419,278円】

主な活動	7～11月・4～6月
	8月6・7・8日
	10月
	10月24日
	5月
	12月
	6月

- 早朝清掃奉仕(於:青葉城二の丸公園)
 奨学資金獲得チャリティー(七タクト)
 障害者スポーツ支援(ニュースポーツゲームス)
【CN40周年記念大会】
 大会会長 渡邊 俊弥
 実行委員長 田畠 英伍
 《記念アクティビティ》
 1. 奨学金制度・奨学生1名増員
 2. 障害者スポーツ支援追加資金
 3. チャイルドライン in miyagi(こども相談室支援)
 4. 仙台ダルク(薬物依存症からの抜け出す支援組織)
 5. ライジン(ジュニアサッカー教室)
 6. 仙台ケアーズ
 第2回 奨学資金獲得食味会「伝統食品を素材から考える」
 講師:フードジャーナリスト 向笠 千恵子氏
 クリスマス家族会五城商店(奨学金獲得チャリティー)
 東北楽天ゴールデンイーグルス の試合に身障者(聾啞者)70名を招待



第2回
奨学資金獲得食味会

2005年/7月～2006年/6月 【アクティビティ総額：2,839,109円】

主な活動	7～11月・4～6月
	8月6・7・8日
	10月
	10月
	11月
	12月
	4月
	5月

- 早朝清掃奉仕(於:青葉城二の丸公園)
 *当クラブの清掃奉仕活動が評価され、社)食品美化協会より表彰される
 奨学資金獲得チャリティー(七タクト)
 障害者スポーツ支援(ニュースポーツゲームス)
 フリーマーケット参加(奨学資金獲得チャリティー) 『収益金:29,850円』
 フリーマーケット参加(奨学資金獲得チャリティー 於:ネットトヨタ) 『収益金 7,900円』
 クリスマス家族会五城商店(奨学金獲得チャリティー)
 勾当台公園フリーマーケット参加(奨学資金獲得チャリティー) 『収益金 36,000円』
 第3回 奨学資金獲得食味会 「絶滅寸前!世界のおいしい伝統食材」
 講師:スローフードジャパン会長 若生 裕俊氏



第3回
奨学資金獲得食味会

2006年/7月～2007年/6月 【アクティビティ総額：1,714,128円】

2007年/7月～2008年/6月 【アクティビティ総額：2,397,167円】



2007年5月
 第4回
 「ふゆみず田んぼと世界の米文化」
 講師:NPO法人 田んぼ代表
 岩淵 成紀氏



2008年5月
 第5回
 「多様な餅と
 雜煮だしの文化を生んだ
 宮城の風土」
 講師:民族研究家
 結城 登美雄氏

2008年/7月～2009年/6月 【アクティビティ総額：2,839,109円】

主な活動	7～11月・4～6月
	8月6・7・8日
	10月
	12月
	5月

- 早朝清掃奉仕(於:青葉城二の丸公園)
 奨学資金獲得チャリティー(七タクト)
 障害者スポーツ支援(ニュースポーツゲームス)
 クリスマス家族会五城商店(奨学金獲得チャリティー)
 第6回 奨学資金獲得食味会「みやぎと鯨のかかわり」
 講師:石巻魚市場(株) 代表取締役社長 須能 邦雄氏



ニュースポーツゲームス



第6回
奨学資金獲得食味会

2009年/7月～2010年/6月 【アクティビティ総額：2,027,000円】

主な活動	7～11月・4～6月
	8月6・7・8日
	10月25日
	12月
	5月

早朝清掃奉仕(於:青葉城二の丸公園)

奨学資金獲得チャリティー(七夕アクト)

【CN45周年記念大会】 《記念アクティビティ》

大会会長 田畠 英伍 1. 奨学金制度 《450万》

実行委員長 深見 紀夫 2. 仙台五城ライオンズクラブホームページ開設 《60万》

3. 宮城県警「大学生ボランティア」ユニホーム寄贈 《20万》

4. NPOの活動「せんだいCARES2009」への資金援助 《20万》



第7回
奨学資金獲得食味会

2010年/7月～2011年/6月 【アクティビティ総額：2,267,818円】

主な活動	7月
	11月
	3月
	6月

L田畠 英伍 ガバナー誕生(332-C地区)

2011.3.11 東日本大震災 募金活動(於:一番町通りにて)

★332-C地区L田畠英伍ガバナー陣頭指揮の下、キャビネット副幹事 L渡邊俊弥を始めとしてキャビネットL小柳達哉、L中田良平 332-C地区の復興支援中枢メンバーとして被災地支援奉仕活動及び全国からの支援対応に奮闘。

宮城県仙台二華中学校に図書寄贈(30万円分の図書)

早朝清掃奉仕再開(於:榴岡大神宮)



募金活動

東日本大震災発生により
奨学資金獲得食味会は中止し、
震災復興支援活動に打ち込む。

2011年/7月～2012年/6月 【アクティビティ総額：2,004,911円】

主な活動	7～11月・4～6月
	7月
	8月6・7・8日
	11月
	4月

早朝清掃奉仕(於:榴岡大神宮)

石巻市立雄勝中学校卒業アルバム制作資金援助

奨学資金獲得チャリティー(七夕アクト)

第8回 奨学資金獲得食味会

「あなたの食事は大丈夫? 栄養学の落とし穴」

講師:料理研究家 中山 桜甫氏

仙台市被災小学校3校新入生学用品支援

仙台市立東六郷小学校・仙台市立荒浜小学校・仙台市立中野小学校



学用品支援 贈呈式



第8回
奨学資金獲得食味会

2012年/7月～2013年/6月 【アクティビティ総額：1,673,626円】

主な活動	7～11月・4～6月
	7月
	8月6・7・8日
	9月
	11月
	12月
	4月

早朝清掃奉仕(於:榴岡大神宮)

石巻市立雄勝中学校卒業アルバム制作資金援助

奨学資金獲得チャリティー(七夕アクト)

京都福知山東LCから義援金受取

第9回 奨学資金獲得食味会「発酵料理を楽しむ」

講師:日本発酵食文化伝承人 伏木 暢顕氏

クリスマス家族会五城商店(奨学資金獲得チャリティー)

仙台市被災小学校3校新入生学用品支援



第9回
奨学資金獲得食味会

2013年/7月～2014年/6月 【アクティビティ総額：1,803,073円】

主な活動	7～11月・4～6月
	7月
	8月6・7・8日
	11月
	12月
	4月

早朝清掃奉仕(於:榴岡大神宮)

石巻市立雄勝中学校卒業アルバム制作資金援助

奨学資金獲得チャリティー(七夕アクト)

第10回 奨学資金獲得食味会「旨い 旨い 赤身熟成牛肉を楽しむ」

講師:(株)さの萬 代表取締役社長 佐野 佳治氏

クリスマス家族会五城商店(奨学資金獲得チャリティー)

仙台市被災小学校3校新入生学用品支援



第10回
奨学資金獲得食味会



会員名簿

会員名(入会日)	勤務先 地位	職種	勤務先住所	電話番号 FAX番号
青田 俊一 (2013年4月)	(株)サラリサーチ 代表取締役	不動産仲介・DD業務	〒980-0811 仙台市青葉区一番町2-1-1 仙台銀行ビル7F	TEL 022-221-1630 FAX 022-716-6120
浅見 紀夫 (1971年10月)	(株)一ノ蔵 代表取締役名誉会長	清酒製造業	〒987-1393 大崎市松山千石字大樺14	TEL 0229-55-3322 FAX 0229-55-4513
跡部 薫 (2007年6月)	仙台市議会議員	議員	〒981-0924 仙台市青葉区双葉ヶ丘1-30-22	TEL 022-728-8588 FAX 022-728-8587
阿部 正一 (1985年5月)	(株)AB企画 代表取締役	看板・店舗企画	〒981-1241 名取市高館熊野堂字岩口南37-1	TEL 022-386-2673 FAX 022-386-2717
阿部 久義 (2011年2月)	インテック(株) 代表取締役	サービス業	〒989-3126 仙台市青葉区落合5-25-66	TEL 022-392-3522 FAX 022-392-8630
石沢 裕一 (2013年9月)	石沢公認会計士事務所 所長	公認会計士・税理士	〒980-0804 仙台市青葉区大町1-2-16 大町佐藤屋ビル	TEL 022-214-5455 FAX 022-214-1654
及川 昌洋 (2013年9月)	東北電力(株)仙台営業所 所長	電気事業	〒980-8445 仙台市青葉区中央4-1-6	TEL 022-214-6101 FAX 022-213-0790
小島 俊夫 (2013年2月)	(株)オーランド・オブチカル 代表取締役	眼鏡小売	〒989-1246 宮城県柴田郡大河原町新東26-1	TEL 0224-86-4420 FAX 0224-86-4421
小柳 達哉 (2003年4月)	(株)ワーカクト東日本 代表取締役社長	有料職業紹介事業 カルチャースクール運営	〒980-0021 仙台市青葉区中央二丁目4-2 カルチャ5-5階	TEL 022-262-7964 FAX 022-262-7965
加藤 ヒサヨ (2011年2月)	(株)ハート総合企画 代表取締役	自動車修理業、損保代理店	〒983-0013 仙台市宮城野区中野字出花107-1	TEL 022-254-7888 FAX 022-254-7889
小池 圏夫 (1981年10月)	サンキョーシャッター(株) 代表取締役	鋼製建具・建築金物製造販売	〒983-0817 仙台市宮城野区小田原山本丁1-1	TEL 022-257-5281 FAX 022-257-5285
小関 恭司 (2010年1月)	(株)ルネス・クウカン 代表取締役	建設ファイナンシャル業全般	〒984-0816 仙台市若林区河原町1-7-22-701	TEL 022-261-9463 FAX 022-263-9467
後藤 久幸 (1979年12月)	宮城トヨタ自動車(株) 代表取締役会長	自動車販売	〒983-0035 仙台市宮城野区日の出町二丁目3-7	TEL 022-284-2111 FAX 022-236-1507
齊藤 元 (2005年1月)	サイト工業(株) 代表取締役	建設業、不動産業	〒983-0816 仙台市宮城野区小田原金剛院丁78-2	TEL 022-295-4556 FAX 022-299-4007
坂本 寿郎 (1981年8月)	桜岡大神宮 宮司	神職	〒980-0823 仙台市青葉区桜岡公園1-1	TEL 022-222-6826 FAX 022-211-4321
坂本 訓之 (2008年7月)	桜岡大神宮 彌宣	神職	〒980-0823 仙台市青葉区桜岡公園1-1	TEL 022-222-6826 FAX 022-211-4321
佐々木 亨 (2005年6月)	(株)魁設計 代表取締役	建築設計・建築設備設計・監理 航空灯火・港湾施設設計画設計	〒980-0811 仙台市青葉区一番町1-4-1 福田ビル6F	TEL 022-213-2066 FAX 022-213-9279
佐藤 昭夫 (2014年7月)	黒澤建設工業(株)仙台支店 執行役員支店長	管工事業	〒983-0841 仙台市宮城野区原町三丁目5-24	TEL 022-299-1731 FAX 022-295-9210

Club's Profile

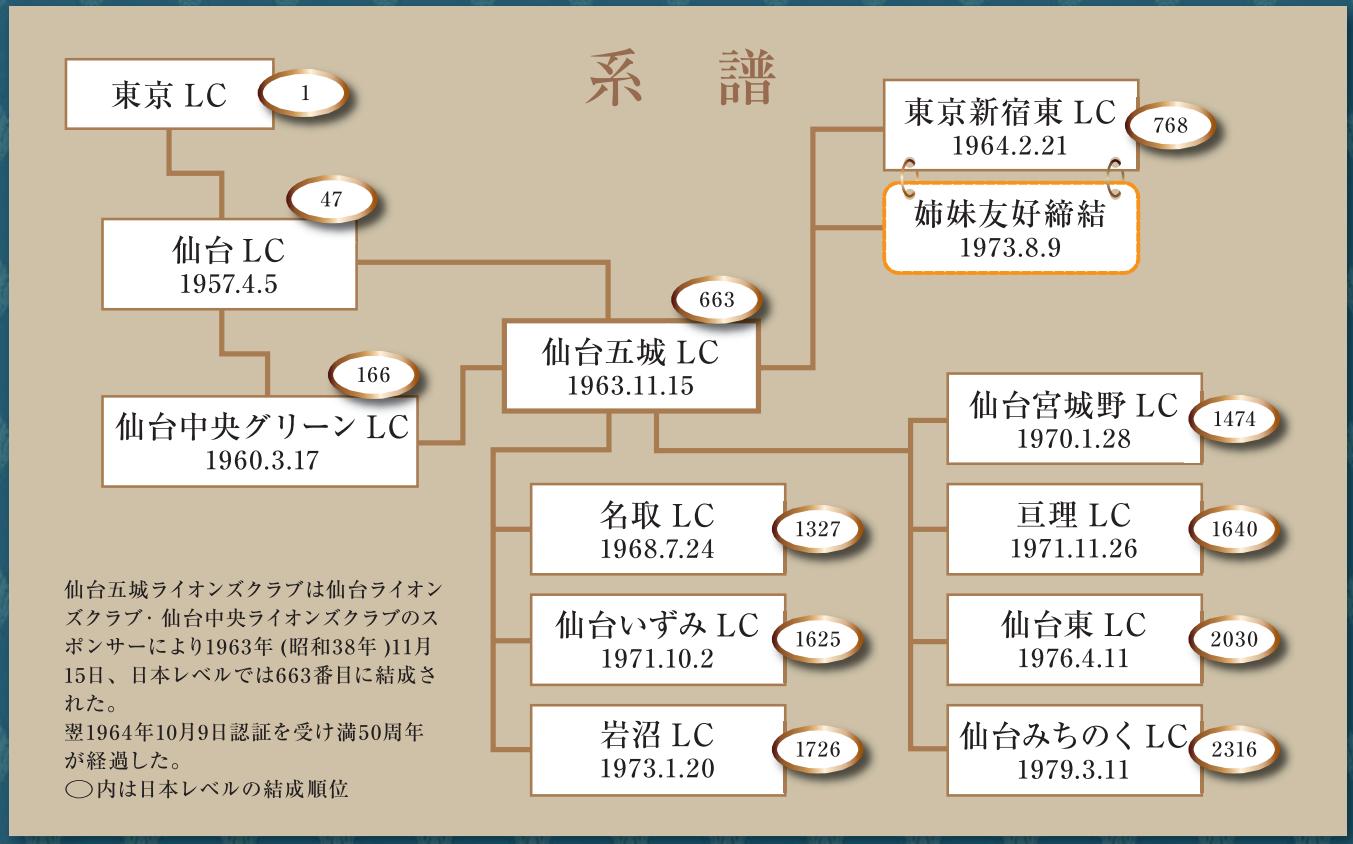
結成年月日	1963年11月15日
スポンサー	仙台・仙台中央グリーンライオンズクラブ
結成番号	No.0663
チャーターメンバー	46名
認証年月日	1964年10月9日
例会日時	毎月第2・第4水曜日 18:15~19:30
例会会場	仙台国際ホテル
例会場住所	〒980-0021 仙台市青葉区中央四町目6-1
例会場電話	022-268-1111
会員数(2014年10月現在)	56名
事務局住所	〒980-0881 仙台市青葉区一番町一丁目8-10 京成壱番町ビル402
事務局電話	022-262-6633
事務局ファックス	022-262-6634
事務局員名	津川 智子
ホームページ	http://www.sendaigojyou-lc.com/



【CN45年以降 物故会員】

◆門馬 賢造ライオン	2011年3月26日
◆馬場 武雄ライオン	2011年3月3日
◆金丸 義雄ライオン	2011年5月14日
◆千田 仁ライオン	2013年3月11日

会員名(入会日)	勤務先 地位	職種	勤務先住所	電話番号 FAX番号
瀧川 直次 (1982年6月)	瀧川内科医院 院長	内科医	〒980-0004 仙台市青葉区宮町五丁目 10-15	TEL 022-272-5780 FAX 022-234-7798
清水 達雄 (1970年4月)	清水医院 院長	内科医	〒980-0012 仙台市青葉区錦町二丁目 1-6	TEL 022-223-2532 FAX 022-223-2533
菅原 光博 (1979年8月)	菅原興業(株) 代表取締役社長	貸ビル業	〒980-0014 仙台市青葉区本町一丁目 10-12	TEL 022-213-5231 FAX 022-213-5232
鈴木 尚太郎 (1996年7月)	(株)ワーカクト東日本 顧問	有料職業紹介業 一般労働者派遣業	〒980-0021 仙台市青葉区中央二丁目 4-2 カルチェ 5-5 階	TEL 022-262-7964 FAX 022-262-7965
高橋 健一 (2011年1月)	(株)高橋電気工業所 営業開発部部長	電気工事業	〒981-1232 名取市大手町 3-1-10	TEL 022-382-0638 FAX 022-384-8946
武田 文孝 (2014年7月)	(株)橋本店 企画営業部長	総合建設業	〒980-0822 仙台市青葉区立町 27-21	TEL 022-714-7021 FAX 022-714-7030
田畠 英伍 (1974年3月)	(有)田畠会計事務所 代表取締役	会計業務の受託	〒980-0014 仙台市青葉区本町二丁目 17-17 田畠ビル	TEL 022-223-5441 FAX 022-224-5665
中居 健一郎 (2012年1月)	(株)中居堂 取締役専務	仏壇・仏具・神具・寺院 仏具販売	〒980-0803 仙台市青葉区国分町 3-10-32	TEL 022-225-4495 FAX 022-225-4490
中田 良平 (1996年7月)	(株)毎日広告社仙台 代表取締役	総合広告代理業	〒980-0012 仙台市青葉区錦町一丁目 5-1	TEL 022-265-4111 FAX 022-265-4113
那須 武志 (1967年3月)	(株)那須ビルディング 代表取締役	不動産賃貸業	〒980-0805 仙台市青葉区大手町 8-15	TEL 022-227-4872 FAX 022-227-4872
平河内 稔彦 (2012年8月)	上杉サダデンタルオフィス 院長	歯科医業	〒980-0011 仙台市青葉区上杉1-5-21 ユーテクノロジービル2F	TEL 022-726-1202 FAX 022-726-1203
本間 次夫 (1980年2月)	(株)C.A.P予備校 代表取締役	大学・高校受験予備校	〒980-0802 仙台市青葉区二日町 8-31	TEL 022-264-2457 FAX 022-264-2471
松本 卓司 (2013年5月)	(株)マイド 代表取締役	金融・保険サービス	〒984-0015 仙台市若林区卸町 2-2-1 パックス第一ビル 3F	TEL 022-284-2428 FAX 022-284-2427
三笠 知也 (1975年3月)	三笠知也司法書士事務所 所長	司法書士	〒980-0802 仙台市青葉区二日町 10-12	TEL 022-223-6060 FAX 022-263-9247
門馬 吉蔵 (2010年12月)	(有)門馬商店 代表取締役	食肉・鶏肉・冷食卸業	〒980-0021 仙台市青葉区中央 3-1-18	TEL 022-221-7577 FAX 022-221-7579
結城 道広 (2012年8月)	(医)結城産婦人科医院 院長	医療	〒981-0911 仙台市青葉区台原 2-12-8	TEL 022-272-8431 FAX 022-272-0407
横山 万也 (2000年9月)	(株)マルマン・アセット・ソリューション 代表取締役	経営・不動産コンサルタント	〒981-0913 仙台市青葉区昭和町五丁目 27-2F	TEL 022-718-6366 FAX 022-718-6355
渡邊 俊弥 (1997年8月)	(株)北星設計 代表取締役	建築設計企画・設計・監理・ 耐震診断・補強設計	〒980-0822 仙台市青葉区立町 22-14 西公園マンション 405	TEL 022-266-9010 FAX 022-266-9043



仙台五城ライオンズクラブ 2014年会長スローガン

「知恵集め、共感得ながらウイサーブ」

五城のいわれ

仙台城本丸のところは青葉が崎といつて、むかし土佐千体を安置した虚空蔵堂があつたので千体城と称し、のち千代城と改めたが、伊達政宗が慶長五(一六〇〇)年十二月二十四日築城の繩張りにあたり、これを仙台と改め、城と城下市街の名とした。この地名は唐の韓翃の左記の詩にあるところから仙台城に五城、城下市街に五城楼下という雅名が生まれた。

(三原良吉による—「CN10周年誌」より転載)

同題仙遊観

同じく仙遊観に題す

仙臺初見五城樓	仙台 初めて見る 五城樓
風物凄淒宿雨収	風物 凄淒として 宿雨 収まる
山色遙連秦樹晚	山色 遙かに連なる 秦樹の晩
砧聲近報漢宮秋	砧声 近く報す 漢宮の秋
疎松影落空壇淨	疎松 影落ちて 空壇淨く
細草春香小洞幽	細草 春香ぐわしくして 小洞幽かなり
何用別尋方外去	何ぞ用いん 別に方外を尋ねて去るを
人間亦自有丹丘	人間亦た自ら 丹丘 有り

クラブ名称については広瀬、萩、伊達などの案も出されたが、仙台市内で五番目のクラブでもあり、仙台の別名である「五城」という案が採択され「仙台五城」と決まった。

クラブの名は、スポンサークラブである仙台中央LCの故上三品正直の発案である。(CN20に故上京道信一が述べている。)

※三原良吉氏(郷土歴史家・旧制一中・早稲田専門部卒河北新報社記者)



仙台五城ライオンズクラブ
〒980-0811 仙台市青葉区一番町1-8-10 京成壱番町ビル402

TEL.022-262-6633 FAX.022-262-6634

<http://www.sendaigojyou-lc.com/>

